

令和 6 年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	山形交響楽団応援県民会議		
事業名	“35 市町村 Thanks Project” & “Music Library Project” ～ “YAMAGATA と世界を結ぶ Hub となる山響 2024” … “YAMAGATA の魅力を音楽 に載せて” 発信する～		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	1,779,948 円
		うち助成金額	1,425,000 円
事業実施期間	令和 6 年 9 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日まで		

事業目的・実施内容

(事業目的)

＜山形の魅力を発信する… “YAMAGATAと世界を結ぶHub” になることで地方創生に貢献する＞山響の強い発信力を活かし、山形の魅力と山響の演奏を映像化。クラシック専門配信サイトである「カーテンコール」サイトにて配信を行うことで山形の魅力発信・誘客の一助となることを目指す。

＜35市町村Thanks Project…創立50年を経て、新たな聴取拡大を目指していく＞県民への感謝をこめて35市町村全てでアンサンブル演奏を繰り広げることで、未来を担う聴衆拡大と、文化の裾野拡大を目指していく。

＜Music Library Project…県内全ての学校・図書館にDVD贈呈＞映像をLibraryとして蓄積・配信する事業の一環として、DVDを製作。県内の全学校・図書館・市町村長に寄贈し、全ての人達に音楽の感動を届けることを目指していく。

(実施内容)

- ① “35 市町村魅力発信プロジェクト” として、県内 35 市町村での演奏会開催と映像制作を順次行うべく取り組んだ。本年度は以下の 1 町で開催し、映像制作を行った。
○西川町(町制70周年)西川交流センターあいべ、3/30(日)、弦楽四重奏、来場者:約200人)
- ② “Music Library Project” として、ベートーヴェン交響曲「第九」(2024 年 7 月収録)、交響曲第 3 番「英雄」(2023年5月収録)を収録したDVDを県内全学校・図書館・市町村長に寄贈した。(3月19日県教育長贈呈式、3月31日発送)
- ③ 山形美術館・最上川美術館で企画展等と連動したコラボコンサートを実施した。
○山形美術館 (3/9(日)、フルート四重奏、来場者:約120人)
○最上川美術館 (3/15(土)、ヴァイオリン二重奏、来場者:約50人)



3/9 「山形美術館」(山形市)



3/15 「最上美術館」(村山市)

事業の成果	<国内最大の配信事業者U-NEXT（会員数 440 万人）と独占契約：効果的な配信を計画> U-NEXTと独占契約後、24 年度内に 7 回の新映像を配信。U-NEXT が 200 以上有するクラシックコンテンツで常に上位 5 位以内の視聴者数を獲得している。収益化は図れないものの、ブランドイメージ構築に貢献している。演奏映像に加え、観光映像も配信した。音楽と観光の親和性を発揮して、山形の魅力を広く発信することで誘客促進、山形の魅力認知に繋げた。また、アンサンブル演奏により、聴衆の裾野拡大・賑わいの創出・地域の活性化を図った。 （実績）○演奏会入場者数 370 人（アンサンブル活動 3 公演合計） ○映像視聴者数：延べ 4,000 人、 ○DVD寄贈468カ所（県内全学校、図書館、市町村等）
今後の展望	2023年からの山響3ヶ年VISIONでは、世界を視座にした計画を掲げる。“YAMAGATAの発信”は、青少年育成とともに山響の根幹をなす方針。映像配信の実績に基づき、“YAMAGATAと世界を結ぶHub”を目指し、事業展開を図っていく。25年度から海外プラットフォームからの発信を目指して大手欧州プラットフォームと契約を締結した。



3/30 西川町交流センター「あいべ」(西川町)

団体概要

団体名 山形交響楽団応援県民会議
代表者 会長 矢野 秀弥

★山形交響楽団の演奏会日程や最新情報はHPをご覧ください。

URL <http://www.yamakyō.or.jp>

令和6年度山形県NPO活動促進補助事業
収支精算書

事業の名称	“35市町村Thanks Project” & “Music Library Project” ～ “YAMAGATAと世界を結ぶHubとなる山響2024” … “YAMAGATAの魅力を音 楽に載せて” 発信する～
団体名	山形交響楽団応援県民会議

1 収入の部 (単位：円)

区分	精算額	内容
県補助金	1,425,000	令和6年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入		
自己資金	354,948	
合計	1,779,948	

2 支出の部 (単位：円)

区分	精算額	内容
謝金	200,000	齋藤弥生:100,000円、渡邊啓二:100,000円
旅費		
印刷製本費		
消耗品・材料購入費		
通信運搬費		
保険料		
使用料	458,758	制作機材使用料140,000円、編集機材使用料 218,758円、スタジオ料100,000円
人件費		
(委託費)	518,000	山新広告社:418,000円、DVDプレス:100,000円
(備品購入費)		
(修繕費)		
その他	603,190	山響出演料（アンサンブル）@200,000円×3回 ※映像製作に伴う著作権隣接権買取費用含む 振込手数料:3,190円
合計	1,779,948	